7月東京盆出荷向け黄色小ギク新品種候補「ひたち24号」(仮称)の育成

[要約]

小ギク「ひたち 24 号」は季咲きで7月上旬から下旬に開花する黄色系統で、7月東京盆出荷向けに適する。花色がよく、花と葉のバランスに優れるため市場性評価が高く、作りやすさや 茎葉色が優れ、白さび病発生が少ないため生産者評価が高い。

茨城県農業総合センター生物工学研究所	令和5年度	成 果 区 分	普及
--------------------	-------	---------	----

1. 背景・ねらい

茨城県の小ギクは、県内の切り花品目では産出額が第1位、全国にも栽培面積が第2位、出荷量が第4位(いずれも R1)のシェアを占める重要な花き品目である。生産現場からは、茨城県の気候で物日出荷でき、白さび病の発生が少ない品種育成が求められており、これらの要望を満たす県オリジナル品種を育成する。

2. 成果の内容・特徴

- 1) 平成30年に「常陸サマーライト」の自然交配種子の実生個体から選抜した系統である。
- 2) 花色は RHS カラーチャートで 9A の黄色である(図1、表1)。
- 3) 季咲き栽培での開花時期は7月上旬から下旬であり、「常陸サマーライト」と比較して開花 時期が3日程度遅く、より7月東京盆出荷に適する(表1)。
- 4)「常陸サマーライト」と比較して、切花長、切り花重は同等である(表1)。
- 5) 市場性評価では、花色・葉色・ボリューム感・フラワーフォーメーション (FF)・総合評価 において、回答者の8割以上が「良い」または「やや良い」と評価している (図2)。また、 「取扱い (品種化) 要望」の項目に回答した18名が取扱い (品種化)を希望している (データ略)。
- 6) 現地適応性試験では、フォーメーションが良く、総合的にも高く評価され、生産者5名中4名が導入を希望している(表2)。また、現地試験担当者は「高温遅延しにくい」、「下葉枯れが多い年だが、この系統は下葉枯れが少なめ」等の評価をしている。

3. 成果の活用面・留意点

- 1) 圃場の水はけが悪い場合や冠水した場合、下葉枯れや生育不良が発生することがある。
- 2) 令和6年に品種登録出願予定である。
- 3)種苗は、(公社)茨城県農林振興公社において令和6年秋以降に配布される予定である。
- 4) 普及対象:県内の小ギク主要産地

4. 具体的データ



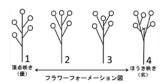
図1 小ギク「ひたち24号」

表1 小ギク「ひたち24号」所内特性調査結果(R1~R5)

調査年度	系統/品種名	花色 (RHS) 1)	開花時期 (始~終)	切花長 (cm)	切花重 (g/本)	花蕾数 (個/本)	$\mathrm{FF}^{\ 2)}$	白さび病 発病程度 ³⁾
R1	ひたち24号		$7/10 \sim 7/22$	99.8	94.9	32	2	
1,1	常陸サマーライト		$7/3 \sim 7/19$	105.2	97.8	41	2	
R2	ひたち24号		$7/8 \sim 7/27$	98.6	112.6	54	2	1
1,2	R2 常陸サマーライト		$7/8 \sim 7/20$	98.8	98.2	42	2	1
R3	ひたち24号		$7/14 \sim 7/26$	101.8	84.7	36	2	1
11.5	常陸サマーライト		$7/12 \sim 7/16$	86.4	105.9	65	2	0
R4	ひたち24号		$7/8 \sim 7/18$	99.3	113.1	39	2	0
11/4	常陸サマーライト		$7/1 \sim 7/18$	95.9	90.0	46	2	0
$ m R5^{4)}$	ひたち24号	_	$7/5 \sim 7/21$	78.8	59.8	20	2	1
кә	常陸サマーライト		$7/5 \sim 7/26$	84.8	52.1	31	2	1
平均	ひたち24号	黄(9A)	$7/9 \sim 7/22$	95.7	93.0	36	2	1
平均	常陸サマーライト	黄(12A)	$7/6 \sim 7/20$	94.2	88.8	45	2	1

※笠間市安居における調査結果. 3月下旬定植

- 1) RHS カラーチャートによる判定
- 2) FF: フラワーフォーメーション (右図)
- 3) 白さび病発生程度は0~5(0:発病なし、1:高品質で出荷可能な程度(秀品)、2:中程度の品質で出荷可能な程度(優品)、3:低品質だが出荷可能な程度(良品)、4:商品性なし(出荷不可)、5:上位葉から下位葉にかけて発病(出荷不可))の6段階で評価
- 4) 圃場の地力が低く、十分な生育を得られなかった



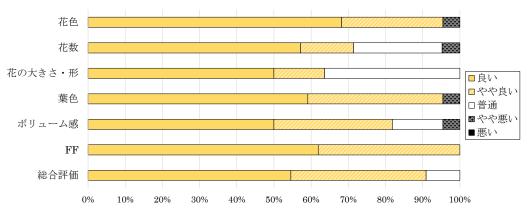


図2 小ギク「ひたち 24 号」市場性評価の結果(R5)

※調査対象:市場関係者(O社、M社、D社他)、生産者、JA・県関係者(回答者数 22 名)

※評価方法:対照を設けず絶対評価法で判定.

表 2 小ギク「ひたち 24 号」現地適応性試験における生産者評価 (R5)

評価項目	極良	良	普通	劣	極劣	評価項目	無	少	普通	多	甚
作りやすさ	1	3	1			病害虫発生	2	2	1		
切花長	1	3	1			下葉枯れ発生	3	1	1		
茎の太さ	1	1	1	2		下枝発生	3	1	1		
花色	2	2	1			花弁焼け発生	4		1		
花質(形・大小)	2	2	1								
茎葉色	2	2	1				頂点	中間	段		
ボリューム感	1	2	1	1		フォーメーション	4	1			
	極良	良	普通	劣	極劣		有	無	_		
総合評価	1	3		1		導入希望	4	1			

※回答者は生産者5名

- 5. 試験課題名·試験期間·担当研究室
- 1) 新品種育成普及促進事業・平成30年度~令和5年度・生物工学研究所果樹・花き育種研究室
- 2) 新品種育成普及促進事業・令和4年度~5年度・園芸研究所花き研究室